

令和3年度 事業計画

社会福祉法人しらゆり会

設立認可 : 平成17年2月25日
所在地 : 豊中市中桜塚2丁目9番24号
代表者 : 理事長 武内慎吾

法人概要

【法人の沿革】

平成 17 年 2 月	「社会福祉法人しらゆり会」創設	理事長	吉田純彦
平成 17 年 4 月	「さくらづか保育園」開園（定員 70 名）	園長	豊島朱美
平成 19 年 4 月	「のぼたけ保育園」開園（定員 140 名）	園長	吉田純彦
	「さくらづか保育園」施設長変更	園長	土井文子
平成 23 年 4 月	「さくらづか保育園」定員 90 名に変更		
	「のぼたけ保育園」定員 160 名に変更		
平成 25 年 4 月	「さくらづか保育園」施設長変更	園長	村上美香
平成 27 年 9 月	「のぼたけマミー保育園」開園（定員 20 名）	園長	奥瀬佳代子
平成 29 年 6 月	「社会福祉法人しらゆり会」代表者変更	理事長	浅尾利機
平成 30 年 4 月	「さくらづか保育園」定員 120 名に変更		
平成 30 年 7 月	「社会福祉法人しらゆり会」代表者変更	理事長	武内慎吾
令和 3 年 4 月(予定)	「さくらづか保育園」「のぼたけ保育園」を幼保連携型認定こども園へ認可変更		

【保育の方針】

保育理念：「こどもはみんな宝物」

「こども達の最善の利益の尊重」

「こども達の育ちを支え、保護者の子育てを支える」

保育目標：「心身ともに健やかで、仲間を大切にする生き生きとしたこどもの育成」

- しなやかな身体と心を育む
- 仲間の中で自己主張でき、自分のことだけでなく相手のことも考え、認め合い、豊かな関わりを持つこどもを育てる
- 自分は大切な存在であると、自信をもって行動するこどもを育てる
- 自分で考え行動し、達成感・満足感を持てるこどもを育てる

職員心得

- 私たちはこども第一で仕事をします
- 保育士・保育教諭は、こどもの模範である事を常に自覚し、常識と良識に基づいて行動します
- 職務上知りえた個人情報の秘密を守ります
- 保育士・保育教諭として、常にその専門性の向上に努めます
- 保護者との信頼関係の構築に努めます
- 常に自己の責任の下に行動し、報告・連絡・相談を怠りません
- 他の職員との間で、お互いに良好な関係を保つ努力をします

【施設の概要】

認定こども園 さくらづか保育園 園長：村上 美香
所在地：〒561-0881 豊中市中桜塚2丁目9番24号
連絡先：TEL/06-6843-5868 FAX/06-6858-8088
E-mail/sakura5868@sakuraduka.ed.jp

幼保連携型認定こども園 のばたけ保育園 園長：吉田 純彦
所在地：〒560-0053 豊中市向丘3丁目2番1号
連絡先：TEL/06-6848-4560 FAX/06-6848-4426
E-mail/nobatake1@road.ocn.ne.jp

のばたけマミー保育園 園長：奥瀬 佳代子
所在地：〒560-0002 豊中市緑丘4丁目35番19号
連絡先：TEL/06-6853-3533 FAX/06-6151-5455
E-mail/nobatake.mami@clock.ocn.ne.jp



法 人 計 画

「さくらづか保育園」および「のぼたけ保育園」は幼保連携型認定こども園へ認可変更させての初年度となる。1号認定子どもの確保が課題となっていたが、両園とも初年度の4月1日から確保することが出来る予定である。1号認定子どもの過ごし方や設定に関して、試行錯誤しながらの一年となると思うが、各施設の課題等を共有し連携を図りながら運営していく。

理事会・評議員会に関しては、令和2年度は開催できずに書面決議で各議案の承認を得た。本年度も新型コロナウイルス感染の情勢によるが、開催できない可能性もある。理事・評議員への情報提供・連絡・相談を重ねながら、適切な運営を行っていく。

地域貢献に関しても、新型コロナウイルスの情勢次第となるが、収束した後は園庭開放や地域住民との交流会および自治会行事等を通して、地域と施設の密着した関係性を築いていくほか、「大阪しあわせネットワーク事業」を活用して地域の生活困窮者の情報を拾い出し、相談支援・経済的援助を行っていく。

各施設計画

【認定こども園 さくらづか保育園】

利用定員：

区分	3号認定			上段：2号認定 下段：1号認定			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
定員	9名	20名	22名	23名 1名	23名 1名	23名 1名	120名 3名
弾力化実員 (4/1 予定)	15名	24名	24名	26名 0名	26名 1名	27名 1名	141名 2名

職員数：

種別	園長	主幹保育教諭	保育教諭	助保育教諭	看護師	調理員	用務員	事務員
常勤	1名	2名	18名	—	1名	3名	—	—
非常勤	—	—	11名	3名	—	3名	2名	1名
合計	1名	2名	29名	3名	1名	6名	2名	1名

学校医：

種別	内科医	歯科医	眼科医	耳鼻咽喉科医	薬剤師	合計
嘱託	1名	1名	1名	1名	1名	5名

第三者委員：岡本清治、松 公造

本年度重点的に取り組む目標・計画

- 認定こども園スタートの年となるので、全体的な計画を実践に活かしていく。また、以前よりも地域活動に意識を向けスマイルサポーターの役割を果たせるようにする。
- 働きやすい職場づくりや各リーダーの業務を明確にし、園全体を円滑に運営する。
- 研修計画を立て参加をし、保育教諭の資質の向上に繋げる。

目標・計画の具体的な項目と取り組み方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 豊中市教育保育環境ガイドラインに沿って定期的に点検・見直しをし、子どもが主体的に活動できる環境づくりを展開していく。 ● 1号認定の過ごし方や計画を立て実践していく。 ● 行事内容を見直し、子どもや職員にとって負担のない取り組みを目指す。
職員処遇	<ul style="list-style-type: none"> ● 職務リーダーの的確な位置づけと明確な役割を遂行する。 ● 定期的に主幹保育教諭・乳児リーダー・幼児リーダーのミーティングを開き園全体の把握や今後の方向性等を共通認識し、職員が同じ方向で保育教育が展開できるようにする。 ● それぞれの思いや考えを伝え合うことのできる話しやすい関係づくりに努める。 ● 研修計画をたて積極的に参加する。研修報告会で意見交換を通し、子ども理解を深め意識の共有化を図る。
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● スマイルサポーターが常駐しているので、地域の方の相談窓口として努めていく。 ● 0歳・1歳児親子【さくらっこサークル】や園庭解放を引き続き開催する。 ● 赤ちゃんの駅（園庭解放・オムツ交換、授乳室の提供） ● 保育実習生・ボランティアの積極的な受け入れ。 <p>—コロナ感染が収束していたら—</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の方をご招待して【地域給食サロン】を月に一回開催する。 ● 年長児が高齢者の会の【まほろば会】【敬老の日】に参加し世代間交流を行う。 ● 北桜塚自治会の行事に参加を増やし、地域との交流を深める。

その他特記事項

【幼保連携型認定こども園 のばたけ保育園】

利用定員：

区分	3号認定			上段：2号認定 下段：1号認定			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
定員	15名	25名	30名	30名 2名	30名 2名	30名 2名	160名 6名
弾力化実員 (4/1 予定)	15名	25名	30名	30名 2名	48名 1名	30名 1名	178名 4名

職員数：

種別	園長	副園長	主幹保育教諭	保育教諭	看護師	調理員	用務・警備員	事務員
常勤	1名	1名	2名	25名	1名	4名	—	—
非常勤	—	—	—	10名	—	—	2名	2名
合計	1名	1名	2名	35名	1名	4名	2名	2名

学校医：

種別	内科医	歯科医	眼科医	耳鼻咽喉科医	薬剤師	合計
嘱託	1名	1名	1名	1名	1名	5名

第三者委員：安芸雅美、平川郁子

本年度重点的に取り組む目標・計画

- 安心感と信頼感をもっていろいろな活動に取り組む体験を積み重ねる。
- 運動機能を高める保育を積極的に取り入れていく。
- 食育の計画を保育の計画に位置付け、評価及び改善に努める。
- 災害に備えた環境づくり、職員への緊急時対応マニュアルの周知や組織体制及び災害発生時の具体的な行動手順の徹底、子どもの引き渡しなど明確にし、さらに緊急時における地域との協力体制をはかる。

目標・計画の具体的な項目と取り組み方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 遊びの中で発達していく姿を様々な側面から総合的に捉え、発達にとって必要な経験が得られるようにする。 ● 園児の体力向上に力をいれるとともに、体を動かすことの楽しさを伝えていくようにする。 ● 健康な生活の基本としての食を営む力の育成に向けその基礎を培う。また、意欲をもって食に関わる体験を積み重ねていくことにより食習慣の形成、食に対する興味や関心をもつことを高めていくようにする。 ● 消防計画による避難訓練の実施だけでなく、保育園での全般的な災害対応の基本的事項（マニュアル）の周知や職員の組織体制及び災害発生時の具体的な行動手順等をしっかりと定めた上で、防災訓練等を通じて速やかに対応できるような体制を確立していく。
職員処遇	<ul style="list-style-type: none"> ● 「働きやすい職場づくり」を目指し、メンター制度の取り組みや年次有給休暇の取得促進を図るように努める。 ● 専門職としての自己研鑽に努め、情報交換をはかりながら互いの資質向上に努める。また、職場内研修を通じ全職員のモチベーションアップに努める。
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 育児相談のノウハウを持った「地域貢献支援員」の専門技能を持つ職員が地域社会でも活動できる体制を整備していく。子どもを持つ保護者を対象に子育て相談を受けていく。 ● 実習生に対して適切な助言や指導を行うために、指導担当職員へのSVを強化し、受け入れ体制を整備していくように努める。

その他特記事項

【のぼたけマミー保育園】

利用定員：

区分	3号認定			2号認定			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
定員	6名	7名	7名	—	—	—	20名
弾力化実員 (4/1 予定)	6名	8名	7名	—	—	—	21名

職員数：

種別	園長	主任保育士	保育士	看護師	調理員	用務員
常勤	1名	1名	7名	1名	2名	—
非常勤	—	—	1名	—	—	1名
合計	1名	1名	8名	1名	2名	1名

嘱託医：

種別	内科医	歯科医	眼科医	耳鼻咽喉科医	薬剤師	合計
嘱託	1名	1名	—	—	—	2名

第三者委員：安芸雅美、平川郁子

本年度重点的に取り組む目標・計画

- 家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの子どもを大切に育てる。
- 興味や意欲をもって行動できる子どもを育てるために保育環境の充実を図る。
- 保育士の保育力を高め、保育の質の向上を目指す。

目標・計画の具体的な項目と取り組み方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 一人ひとりの子どもの発信を見逃さず、応答的な保育を行う。 ● 子どもが安全に安心して過ごせ、また、一人ひとりの発達や興味にあった遊びが豊かに展開できるよう保育環境を整えるとともに、子どもが自主的に遊ぶ姿を見守り、支援したり、共に感動したりしながら考える力や意欲の育ちを応援する。 ● 野菜を育てたり食材に触れたりして食への興味を深め、食べる楽しみにつなげる。 ● 小動物や植物など自然とのふれあいを通して命の大切さを感じるとともに、豊かな感情を育てる。 ● 運動遊びを楽しみながら体幹を鍛え安定したからだの基礎をつくる。 ● 公衆衛生に配慮し、感染症予防に気を付けながらも、表情や感情が伝わるよう心掛け豊かな心情を育てる。
職員処遇	<ul style="list-style-type: none"> ● オンライン研修等では多人数が積極的に参加できるよう工夫し、共通理解の下、園全体の保育が円滑に行われるように努める。。 ● 看護師指導の下体調管理を行い、体調不良時は遠慮なく休養がとれる環境を作る。 ● 勤務時間内に事務作業時間が確保でき、時間外・持ち帰り仕事をなくす。 ● 特技を生かした活動に取り組むことで組織内での存在意義を高め、自信につなげる。 ● 有給取得率を高める。
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 月1回「みんなであそぼ」で地域の0～2歳児と交流・絵本貸出し ● スマイルサポーターによる育児相談を行う。 ● 赤ちゃんの駅（オムツ交換・授乳場所の提供） ● 異世代交流 地域の高齢者施設「アクティブライフ豊中」訪問及び招待。 ● 高校生のための保育の職業体験事業受け入れ

その他特記事項